

ソーシャルワーカーデー 2016【中央集会】

日時：2016年7月18日（月・祝）12:00 開場

場所：大正大学礼拝堂（東京都豊島区西巣鴨3-20-1）

地方イベントほか詳しくは [www.sw-day.jp](http://www.sw-day.jp)



<開場>

12:00

<特別講演>

13:15



<シンポジウム>  
14:15

<特別報告>  
16:15

Social Workers Day  
2016

ソーシャルワーカーの楽しさ・こわさ・醍醐味 ～人びとの尊厳と価値の促進～

コーディネーター：白澤 政和（SCS協議会共同代表）  
シンポジスト：宮澤 進氏（NPO法人ほっとポット）  
鶴田 敬洋氏（一般社団法人Saa・Ya）

飯島 望氏（JA茨城県厚生連茨城西南医療センター病院）

IASSW・IFSW・ICSW 合同世界会議（6月・韓国）

木村 真理子氏（FSW 副会長）

ソーシャルワーカー・グローバル定義の日本における展開

志村 健一氏（東洋大学）

マーシーの薬物リハビリ ～当事者が語る薬物依存からの脱出～

田代まさし氏

1956年佐賀県生まれ。愛称「マーシー」

24歳のとき、シャネルズ（後のラッツ & スター）のメンバーとしてメジャーデビュー。デビューシングル「ランナウェイ」が110万枚を超えるミリオンセラーを達成する。その後、お笑いタレントとして芸能界にも進出。その独特のお笑いセンスから「駄洒落の帝王」「ギャグの王様」「小道具の天才」と言われ、数々のテレビのレギュラー番組を持ち、お茶の間の人気者に。

しかし、2001年12月覚醒剤の所持・使用で逮捕。その後、2004年9月、2010年9月と再び覚醒剤で逮捕され、刑務所へ。計7年間の刑期を終え、2014年7月に仮出所。現在は、薬物依存性からの回復と社会復帰支援を目的としたリハビリ施設「DARC（ダルク）」で回復の為の治療を受けながら全国各地の講演などで「薬物の本当の怖さ」「回復の難しさ」などを自分の回復の為に精力的に伝えている。